



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月4日

上場会社名 株式会社メディアグローバルリンクス 上場取引所 東  
 コード番号 6659 URL http://www.medialinks.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 孝次  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 武田 憲裕 TEL 044-589-3440  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月4日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,107	42.7	787	1,080.0	843	455.1	773	524.7
26年3月期第3四半期	2,877	△9.9	66	△87.2	151	△72.5	123	△69.9

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 880百万円 (675.9%) 26年3月期第3四半期 113百万円 (△75.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	141.77	137.44
26年3月期第3四半期	23.33	22.33

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	5,275	3,776	70.4	689.19
26年3月期	4,732	2,920	59.9	523.89

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 3,715百万円 26年3月期 2,835百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,050	17.2	475	57.5	495	33.0	400	25.0	73.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	5,509,100株	26年3月期	5,411,500株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	45,500株	26年3月期	ー株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	5,474,470株	26年3月期3Q	5,304,098株

- (注) 1 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。
- 2 当社は、第2四半期連結会計期間より株式給付信託（J-ESOP）を導入しております。当該株式給付信託が保有する当社株式を、期末自己株式数として計上しております。また、期中平均株式数（四半期累計）の計算において、当該株式給付信託が保有する当社株式の数を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に記載した数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復軌道を辿りましたが、当社グループの主要マーケットである放送業界においては、放送局各社の業績は着実な回復を見せています。海外経済では、欧州の低迷が継続していますが、オーストラリアでの回復が継続したほか、米国では堅調に推移しています。

そのような経済環境の下、当社グループは主力製品であるMD8000を軸として海外での事業展開を着実に進めました。アジアでの販売が伸び悩みましたが、オーストラリアと米国における販売が順調に推移し、売上はほぼ計画通りとなりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、4,107百万円（前年同期比42.7%増）となりました。製品グループ別内訳では、ハードウェア製品が3,463百万円（同53.2%増）、その他が644百万円（同4.3%増）となりました。また、海外での製品納入が続伸しており、海外売上比率は87.9%となりました。

利益面においては、為替などの影響により、売上高総利益率の改善が継続し、売上総利益は2,520百万円（同67.2%増）となりました。販売費及び一般管理費は1,732百万円（同20.2%増）を計上し、その結果、営業利益は787百万円（同1,080.0%増）、円安による為替差益61百万円（同33.5%減）等により経常利益は843百万円（同455.1%増）、法人税等計86百万円（同136.3%増）の計上により四半期純利益は773百万円（同524.7%増）をそれぞれ計上致しました。

なお、当社グループは、映像通信機器のメーカーとして事業を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、セグメント別に事業を分類しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債および純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ543百万円増加し、5,275百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金の増加575百万円、受取手形及び売掛金の減少199百万円、原材料及び貯蔵品の増加54百万円によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ312百万円減少し、1,498百万円となりました。主な変動要因は、短期借入金の減少142百万円、長期借入金の減少87百万円によるものであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ855百万円増加し、3,776百万円となりました。主な変動要因は、四半期純利益773百万円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ557百万円増加し、2,827百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、904百万円（前年同期は427百万円の増加）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益859百万円の計上、売上債権の減少252百万円、法人税等の支払103百万円によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、93百万円（前年同期は76百万円の減少）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出37百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出21百万円、無形固定資産の取得による支出17百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、267百万円（前年同期は51百万円の減少）となりました。その主な要因は、短期借入金の純減額122百万円、長期借入金の返済による支出83百万円、株式給付信託（J-ESOP）の導入に伴う自己株式の取得による支出49百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月30日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表致しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,483,195	3,058,370
受取手形及び売掛金	1,115,051	915,218
商品及び製品	550,050	541,236
原材料及び貯蔵品	84,365	138,649
繰延税金資産	43,661	36,843
その他	121,333	221,246
貸倒引当金	△1,979	△770
流動資産合計	4,395,679	4,910,794
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	38,536	31,786
機械装置及び運搬具(純額)	98	80
工具、器具及び備品(純額)	121,939	141,626
リース資産(純額)	7,621	5,802
有形固定資産合計	168,196	179,295
無形固定資産		
ソフトウェア	69,675	70,622
リース資産	27,846	17,404
その他	1,282	34,745
無形固定資産合計	98,803	122,772
投資その他の資産		
投資有価証券	31,698	32,801
その他	37,774	29,895
投資その他の資産合計	69,473	62,696
固定資産合計	336,473	364,764
資産合計	4,732,152	5,275,559
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	273,426	297,635
短期借入金	530,000	388,000
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
1年内返済予定の長期借入金	128,188	114,360
未払法人税等	64,090	86,775
その他	290,928	205,931
流動負債合計	1,321,632	1,127,702
固定負債		
社債	92,500	75,000
長期借入金	285,103	197,750
長期末払金	59,690	59,690
リース債務	19,684	7,071
その他	32,773	31,660
固定負債合計	489,750	371,171
負債合計	1,811,383	1,498,873

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,614,115	1,639,142
資本剰余金	2,097,431	2,122,454
利益剰余金	△925,705	△152,396
自己株式	—	△49,959
株主資本合計	2,785,840	3,559,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	532	1,239
為替換算調整勘定	48,698	155,058
その他の包括利益累計額合計	49,230	156,298
新株予約権	85,697	61,144
純資産合計	2,920,769	3,776,686
負債純資産合計	4,732,152	5,275,559

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	2,877,895	4,107,578
売上原価	1,370,478	1,587,343
売上総利益	1,507,416	2,520,234
販売費及び一般管理費		
役員報酬	168,144	162,250
給料及び手当	395,551	473,447
研究開発費	333,174	468,054
その他	543,769	628,537
販売費及び一般管理費合計	1,440,640	1,732,289
営業利益	66,775	787,945
営業外収益		
受取利息	4,432	3,590
受取配当金	321	356
為替差益	92,767	61,668
貸倒引当金戻入額	—	1,199
その他	1,325	6,652
営業外収益合計	98,846	73,466
営業外費用		
支払利息	11,836	7,075
社債利息	916	711
支払手数料	—	8,868
その他	892	1,197
営業外費用合計	13,645	17,853
経常利益	151,976	843,558
特別利益		
関係会社株式売却益	—	18,385
特別利益合計	—	18,385
特別損失		
固定資産除却損	—	175
会員権評価損	—	2,095
特別損失合計	—	2,270
税金等調整前四半期純利益	151,976	859,674
法人税、住民税及び事業税	15,976	88,115
法人税等調整額	20,576	△1,751
法人税等合計	36,552	86,364
少数株主損益調整前四半期純利益	115,424	773,309
少数株主損失(△)	△8,370	—
四半期純利益	123,795	773,309



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	115,424	773,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,459	707
為替換算調整勘定	△7,421	106,360
その他の包括利益合計	△1,961	107,067
四半期包括利益	113,462	880,377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	121,833	880,377
少数株主に係る四半期包括利益	△8,370	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	151,976	859,674
減価償却費	53,353	64,923
株式報酬費用	26,084	16,920
貸倒引当金の増減額(△は減少)	411	△1,199
受取利息及び受取配当金	△4,753	△3,946
支払利息	11,836	7,075
社債利息	916	711
為替差損益(△は益)	25,242	17,038
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△18,385
固定資産除却損	—	175
売上債権の増減額(△は増加)	361,621	252,583
たな卸資産の増減額(△は増加)	23,816	△3,123
仕入債務の増減額(△は減少)	12,609	△24,567
前受金の増減額(△は減少)	1,263	199
その他	△65,013	△157,502
小計	599,367	1,010,575
利息及び配当金の受取額	4,626	4,604
利息の支払額	△12,365	△7,156
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△164,281	△103,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	427,346	904,475
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△24,326	△16,029
定期預金の払戻による収入	—	4,341
有形固定資産の取得による支出	△12,143	△37,717
無形固定資産の取得による支出	△40,412	△17,465
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△21,931
その他	231	△4,876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,651	△93,678
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△102,000	△122,000
長期借入れによる収入	200,000	10,000
長期借入金の返済による支出	△145,005	△83,970
社債の償還による支出	△17,500	△17,500
株式の発行による収入	34,570	8,578
リース債務の返済による支出	△21,434	△12,411
自己株式の取得による支出	—	△49,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	△51,369	△267,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,923	13,891
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	259,401	557,426
現金及び現金同等物の期首残高	2,036,865	2,270,062
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,296,266	2,827,488

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

当社グループは、映像通信機器のメーカー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。